

質問書回答②

件名) 関越自動車道 所沢管内舗装補修工事

No	質問箇所	質問事項	回答
1	設計図 2/2 休憩施設改良 21/66 Ds-PSt-φD(F)	Ds-PSt-φ0.45(F)の材料表の項目「乳剤散布(L)」の10m当たりの数量に関して、「2.30(L)」と記載がありますが、Ds-PSt-φ0.40(F)と同等の規格のため、「1.00(L)」ではないでしょうか。ご教示願います。	現在確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
2	設計図 2/2 休憩施設改良 32/66 段差すりつけ工	嵐山PA(下り) 施工ステップ図(3)に記載されている「段差すりつけ工」4.0tは、項目番号14-(10) 舗装工 インターロッキングブロック舗装Aに含まれますか。また、上記項目に含まれる場合、段差すりつけに使用する材料はどれを想定されているのでしょうか。	「段差すりつけ工」は、項目番号13-(14) レベリング工 B 2に含まれるものとし、使用する材料は基層用遮水性アスファルト混合物とお考えください。
3	項目番号 特-(16) 試掘工 B	休憩施設の歩道部または駐車場部の試掘を行うものと記載がありますが、試掘時に撤去したインターロッキングは現況復旧を行うのか、それとも、処理施設に運搬・処分するのか、ご教示願います。	試掘時に撤去したインターロッキングは現況復旧するものとお考えください。
4	特記仕様書 P.16 16-1 再生資材の使用	資材の使用について、特記仕様書に項目番号14-(10) 舗装工 インターロッキングブロック舗装B で再生クラッシャーを約5m3使用する旨が記載されておりますが、設計図 2/2 62/66 詳細図に記載されているインターロッキングブロック舗装Bの図および材料表には再生クラッシャーの記載がございません。インターロッキングブロック舗装Aと同様に路盤工を10cm施工すると想定されているのでしょうか。	現在確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
5	割掛対象表参考内訳書 共通仮設費 有料道路料金費	有料道路利用回数に関して、記載されている各IC間における利用回数は、往復の利用回数でしょうか。	有料道路利用回数は、片道の利用回数とお考えください。
6	特記仕様書 P.59 23-27-2 種別 撤去工 D	撤去材の処理方法の欄に、「本特記仕様書13-1に規定する引渡し場所まで運搬するものとする」と記載されていますが、特記仕様書P.11の13-1の表にバーポールの記載がありませんが、引渡し場所はどちらになりますでしょうか。ご教示願います。	現在確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。